

総探通信

令和8年3月末発行

令和7年度もお世話になりました

令和7年度は、例年以上に地域の皆様との深い関わりがありました。出雲市縁結び定住課との婚活企画、各コミュニティセンター（灘分・国富・西田）での防災・平和・地域活性化、ほんまち商店街とのメニュー開発など、多岐にわたる活動が実現しました。「将来は地元に貢献したい」と願う生徒たちの思いは、皆様との交流の中で育まれたものです。お手数をおかけしたことも多かったかと存じますが、温かく見守り、関わってくださった皆様に心より感謝申し上げます。令和8年度も、引き続きよろしくお願いいたします。



灘分コミセンでの発表



本町商店街との協働



出雲市縁結び定住課との協働

■小学生と未来を語る会

2月24日（火）に朝陽小学校で、平田高校3年生9名と向陽中学校校区（灘分・伊野・朝陽）の小学6年生70名余が顔を合わせて語り合う、「小学生と未来を語る会」が開催されました。まずはミニゲームを行って互いの緊張をほぐしたあと、9つのグループに分かれての交流となりました。自身の小学校時代にがんばったことや将来について平高生が話をすると、小学生からはその内容について様々な質問が飛び出していました。平高生にとっては自身の高校生活の振り返りであり、小学生にとっては自身の将来について考える、互いにとって実のある機会となりました。



■ひらこうフォーラム2026

2月5日（木）に本校を会場として「ひらこうフォーラム2026」が開催されました。関わっていただいた地域の方や保護者を含めて50名余の方にも参観いただきました。1年生個人活動代表24名と2年生班活動39班が13会場にわかれ、約10ヶ月にわたって取り組んできたことについての発表を行いました。総探活動は思うように行かないことの連続です。最初の想定が甘かったり、時間が足りなかったり、「本当にこれでいいのか？」と悩む生徒も多いです。今年のフォーラムでもそうした試行錯誤が推し量られる発表がいくつもありました。ただ、会場によっては、関わっていただいた地域の方から発表の場でその活動の価値付けをしていただき、そこまでの苦勞が報われた班もあったようです。最後の発表まで含めて地域の方々には本当にお世話になりました。ありがとうございました。



R7発表テーマ一覧

1組1班	アクションカードを使って迅速に行動できるようにしよう!	3組1班	大人の肩こりとストレッチの効果
1組2班	食品と栄養(ハトムギ)	3組2班	スポーツメンタル
1組3班	通学路クリーン活動	3組3班	楽しく認知症対策
1組4班	商店街を活性化させよう!	3組4班	青春再来プロジェクト
1組5班	一式飾り後継者問題	3組5班	高齢者のスマホ使用
1組6班A	西田地区の世代間交流を目指して	3組6班	今と昔を繋ぐ戦争の歴史
1組6班B	地域協働そして未来へ	3組7班	小伊津の魅力を広める
1組7班	地域の防災意識を高める	3組8班	enjoy IBL(探究学習)
1組8班	婚活の企画	3組9班	地域活性(国富スタンプラリー)
2組1班	スポーツで心と体を健康に	4組1班	子供が自分で身を守るために
2組2班	地元の味、再発見プロジェクト〜地元の特産品でだんご作りに挑戦!!〜	4組2班	国富地域活性化
2組3班	若者しゅ〜ご〜!(本町商店街)	4組3班	こどもの運動能力向上のための提案
2組4班	給食を楽しんで残さず食べよう	4組4班	小学生に運動の楽しさを知ってもらう
2組5班	子供の歯磨き応援プロジェクト!!	4組5班	入学大作戦〜小学校入学前に電子機器の正しい使用時間を身につけよう〜
2組6班	灘分地区の防災・減災	4組6班	防災についての知識を身につけよう!
2組7班	唐川茶を広めよう!	4組7班	一式飾り
2組8班	生姜料理で体調管理	4組8班	戦争と平和
2組9班	竹の活用	4組9班	婚活〜school life again〜
2組10班	柿の葉を使った入浴剤を作ってみた!	4組10班	タケクで街を守る part2
3組10班	高校生がつくる婚活	4組11班	繋〜地震に備えて“繋がり”を考える〜液状化



■ひらこうフォーラム講演会

3月11日（水）に、平田文化館で2年生代表班4班の発表と、大島崇央さんによる講演会が行われました。代表班の発表はそれぞれ「楽しく認知症対策」「子供の歯磨き応援プロジェクト!!」「灘分地区の防災・減災」「スポーツメンタル」というもので、地域の高齢者施設や保育園に出かけて活動を行ったり、地域の課題についてコミュニティセンターと協働して取り組んだり、全国で活躍しているスポ



ーツ選手にインタビューを行ったりと、幅広い活動の報告となりました。

大島さんは「夢を叶える3つの魔法」というという演題の講演で、本校生徒にとっては、自分の進みたい道に自信を持てただけでなく、自分のやりたいことを前向きに考えるきっかけになるような内容でした。発表・講演ともにいい刺激になったのではないのでしょうか。